幸まちづくり

令和6年10月1日発行
149号
幸まちづくり協議会
☎ 23−9549

SAIWAI MACHIZUKURI

松阪市防災訓練

8月に南海トラフ地震臨時情報が出されるなど、この地域においても地震への備えが重要となっています。そこで松阪市は、能登半島地震被災地派遣から見えた「大規模災害発生時における初動対応の重要性」を、市内一斉の実動訓練により確認することにしました。

幸地区では自主防災隊とまちづくり協議会安全防災部会によって以下のように訓練を実施します。万が一の災害に備え、時間の許す方は是非ご参加ください。

日　　時　令和6年10月26日（土）午前8時30分～11時30分
場　　所　幸小学校体育館（市の指定避難所）・運動場
訓練内容　避難訓練（一時避難所から指定避難所への避難、声掛け避難等）
避難所開設訓練（地震自動解錠ボックス及び避難所の鍵の確認、防災倉庫の確認）、資機材取扱訓練

8時30分、防災行政無線で「大地震発生」「大津波警報発表」の訓練放送があります。訓練に参加いただく皆さんは、できるだけ徒歩で幸小学校へ参集してください。なお、自治会としてご参加いただく地区については自治会の指示に従ってください。

（幸地区防災訓練）

9月1日発行の148号でお知らせしたとおり、幸地区独自の防災訓練を次のとおり実施します。　**日時　10月5日（土）8:30～11:30　　場所　幸小学校体育館・運動場**

参加者は、一日避難をする想定でリュックに水・食糧・薬等必要な物を入れて安全確認をしながら原則徒歩で幸小学校まできてください。訓練の詳細は148号をご覧ください。

浸水被害

先日の台風10号・・まだ台風はきていないのに、豪雨で松阪市内のあちこちで冠水。自宅前の川も氾濫し床下浸水。台風の備えはしていましたが、今回のような突然の豪雨には何もできませんでした。午後からも雨は酷くなってきたので市に連絡して土嚢を手配し対策を取りました。

改めて自然災害は恐ろしいものだと思い、まだこれからも発生する台風や豪雨に気を付けていかなければと実感しました。（M.A）

第3回さいわい寺子屋サロン

10月20日（日）12時～15時

幸公民館2階で子どもたちを対象に、地域の方との昼食会や学習会、お楽しみ会を行います。幸小学校のみなさんへは、学校を通してチラシ（申込票あり）を配布しています。

編集後記

食欲の秋・スポーツの秋が近づいてきました。ハードな運動は苦手なのでストレッチに挑戦し始めました。運動不足を解消しながら今年の秋を楽しみたいです。（文化部会）

裏面もご覧ください

☆お知らせ☆

*広報委員会
10月2日（水）
16:00
*地域づくり部会
10月9日（水）
13:30
*安全防災部会
10月16日（水）
19:00
*文化部会
10月24日（木）
13:30

協賛広告　（協議会の活動の幅を広げるために協賛金をいただき、広告として掲載しております。）

豚肉産地直売店
豚とんまる
安心・安全・新鮮をお届けします
豚精肉（注文後スライス加工）
ハンバーグ・ハム・ベーコン・餃子（冷凍）の加工品販売
地方発送承ります
営業時間：9:30～18:00
定休日：日曜日
〒515-0075
松阪市新町992-1
大西ビル1階
E-mail ton-tonmaru38@nifty.com
Tel (0598) 26-5801
Fax (0598) 20-8785

富士土地
fujitoti

幸地区の伝説　文化部会

怪しい箱火鉢

昔、白粉町の来迎寺山門横に一人の番僧坊さんが住んでいた。歳のよった身寄りのない独り者であったが、信心が深かったので、門番として住み着いたのであろう。

ある日この番僧が死んだので、寺では野辺の送りをし、遺品などは道具屋等に売ってとむらいの費用とした。

ある道具屋が二三品買うて帰ったが、その中に箱火鉢があった。

これは番僧自身が作ったもので、恰好が良いので町内の若旦那も欲しそうであった。

その翌朝道具屋は店に座ったまま、変な顔をして考え込んでいた。女房が

「あんた、何を考えておるの、朝から妙な顔をして…」

というと、道具屋は浮かん顔をして

「それがそのー、妙な事なんや、まあそこへすわれ。」

と言うて話すところによると、昨夜遅く用があって店に来ると、この箱火鉢のそばに、先日亡くなった番僧が座っておる。

「番僧さんやないか。」

というたらスーと消えた。というのである。

「しかし、何ぞの調子で自分の見間違いかも知れんが、確かにこの目で見たんだ。」

「あゝ気味が悪い、誰ぞこの火鉢ほしい人いないやろか。」

「町内のお得意の若旦那が欲しそうやったけど、これを聞いたら買わはらへんやろう。」

「それでも、昨夜のはあんたの見間違いかもわからんやろう。そんな事をいわんとおゆずりしたらどうなの。」

「ウーム、そうさなー。」

「そうしましょう、あっ。ちょうど若旦那が通っていかれるは、若旦那さん　若旦那さん。」

早速女房が呼び込んだ。話をしたら元々欲しかった物やというて、何も知らずに若旦那は持って行った。……

翌朝、若旦那が青ざめた顔をして、例の箱火鉢を持って入って来た。

「でましたよー。」

と言う。道具屋も

「申し分けありません。」

と、断りを述べて、ありのままの話をした。

若旦那は

「これはきっと、何かのわけがあるに違いない。」

というて、道具屋と相談して、二人は早速箱火鉢を持って来迎寺へ行った。

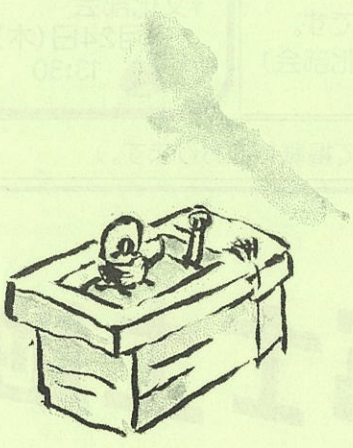
方丈さん(住職)に会うて詳しい話をすると、方丈さんは

「この箱火鉢の中には、番僧にとって何か大事なものがかくしてあるのかもわからん。」

というて、この火鉢をすっかり解きこわしてみた、すると、外から見えない所に、七両の小判が張り付けてあった。これは、番僧が生涯コツコツと貯めた大切なお金で、これに一切の執念が残っておったことがわかった。

来迎寺では、このお金で番僧が成仏できるよう、墓を建て、法事供養などを手厚く営んでやったという。

(松阪地方の伝説)



幸まちづくり協議会　催し物

第12回 幸てくてく100ウォーキング

地域の皆様に楽しみにしていただいている「幸てくてく100人ウォーキング」を開催します。
ウォーキングを楽しみながら、健康なからだづくりをしていきましょう。
コロナ対策は各自でご配慮ください。

開催日： 令和6年 **10月27日（日）小雨決行**

受付時間： 9:30～　開会式 10:00～　幸公民館駐車場　人との間隔を空けてください。
（雨天の場合でも、受付時間 9:30～10:00 に幸公民館へお越し下さい。
記念品をお渡しします）

コース： 幸公民館 ➡ 御城番通り ➡ 松坂城跡 ➡ 市民病院前 ➡ 新松阪大橋
➡ ① 五曲橋 ➡ 幸公民館　（ショートコース約 3km）
↘ ② 鈴の森公園 ➡ 文化財センター ➡ 五曲橋 ➡ 幸公民館
（ロングコース約4km）

参加料： 1人　100円　（但し、当日不参加の場合でも参加料は返金いたしません。）
募集人数： 100人　先着順（幸公民館 窓口へ参加料を添えてお申し込みください。）
受付期間： 10月1日（火）～10月18日（金）　定員になり次第締め切ります。

- 駐車場がありませんので、公民館には徒歩でお越しください。
- 飲み物は各自ご持参ください。
- ウォーキングのしやすい服装・靴でお願いします。
- ウォーキング終了後、参加記念品をもらっていただき順次解散となります。
- お子さんがウォーキングをされる際は保護者の方が、安全面で十分注意をはらっていただきますよう、お願いいたします。

主催：幸まちづくり協議会 地域づくり部会・幸公民館（Tel23-9549）

切り取り線

第12回 幸てくてく100人ウォーキング申込書　（令和6年 10月 27日実施）

ふりがな 名　前	（　歳）	（　歳）
住　所	自治会名 （　）	自治会名 （　）
電話番号		
希望コース	1　2	1　2

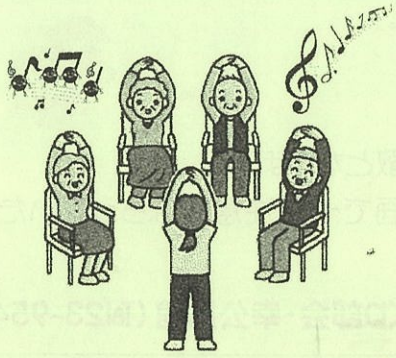
希望コースのどちらかに○印をつけてください。

1. 新松阪大橋 ➡ 五曲橋 ➡ 幸公民館　（約　3km）
2. 新松阪大橋 ➡ 鈴の森公園 ➡ 文化財センター ➡ 五曲橋 ➡ 幸公民館　（約　4km）

大人のための参加型音楽講座

秋を楽しもう！
音楽で元気アップ

2024年
10月30日(水)
10:30～11:30

【講師】音楽のアトリエ ムジカーノ＆COCOROみえミュージックラボ
ソプラノ杉本 佳代、ピアノ小山ゆり、スポーツインストラクター早苗久美
【参加料】無料※要申込み、先着20名【持ち物】お茶などの飲み物
【申込み】10月7日(月)より受付（定員に達し次第〆切り）
【場所】幸公民館　【主催】幸まちづくり協議会 ☎0598-23-9549

～ムジカーノの参加型音楽講座～
歌とピアノのミニコンサートのあとは
歌謡曲にあわせて
簡単で楽しい体操をします。
音楽で元気に秋を楽しみましょう☆

- - - - - - - - - キリトリ線 - - - - - - - - -

大人のための参加型音楽講座「秋を楽しもう！音楽で元気アップ」に申し込みます

名前	ふりがな	年　齢	性　別
			男・女
住所		電話	

※緊急の連絡に使用しますので、<u>当日に連絡がつく電話番号</u>をご記入ください。